

公式コートも備えた 関宿総合公園体育館

関宿総合公園体育館は、関宿地域南部の緑の拠点となる公園の中心施設として、また合併の重点事業のひとつとして整備を進め、平成17年4月1日に開設しました。

館内には、公式のバレーボールとバスケットボールのコートが2面取れるメインアリーナや、サブアリーナ、トレーニングルーム、室内ランニングコースを設け、広さや設備は野田市総合公園体育館と同規模なため、予約希望の重複していた休日や17時以降の時間帯



館内には無料のランニングコースも



今秋には千葉国体のバドミントン競技の会場に

も利用しやすくなりました。

また、18年には関宿総合公園内にフットサルコートとグラウンドゴルフ場も設置しました。

なお、今秋は、野田市総合公園体育館とともに「ゆめ半島千葉国体」のバドミントン競技の会場となります。

親野井羽貫線全線開通で 県道へスムーズに接続

都市計画道路・親野井羽貫線は、県道結城野田線と木間ヶ瀬の羽貫地区を南北に結ぶ幹線道路です。全線開通に向け整備を進めてき



これまでの道路の幅を広げて平均7メートルに

ましたが、未開通部分の次木親野井土地区画整理事業区域内の工事も、一部の歩道部分を除き完了したことから、平成21年5月20日に暫定的に全線開通し、県道へのアクセスもスムーズになりました。

なお、親野井羽貫線の歩道と県道の歩車道整備は、引き続き整備を進めていきます。

消防署関宿北出張所設置で 緊急時の時間短縮

平成15年の合併時、関宿地域の消防・緊急業務は消防署関宿分署



関宿中央ターミナル周辺の南北の移動が便利に

が担っていましたが、関宿北部までは分署からでは緊急車両の到着に約10分間かかったため、いかに時間を短縮するかが課題でした。

そのため、16年8月、西高野に消防署関宿北出張所を開設し、救急車1台と水槽付き消防ポンプ車1台を配備したことで、野田市の消防体制は、消防本部、消防署、中央・関宿・北・南分署、関宿北出張所が整い、市内全域に緊急車両が5分以内に到着できるようになりました。

さらに、関宿北出張所の玄関前